

地元の「おいしい」を発見する『イートローカル探検隊』スタート！

～多摩エリアにおける大人の食農コミュニティづくりを目指します～

JR 東日本グループの株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン（本社:東京都小金井市/代表取締役社長:高橋好一）と、株式会社エマリコくにたち（本社：東京都国立市/代表取締役社長:菱沼勇介）は、多摩エリアの豊かな農地と、農業のもつコミュニティづくりの場という側面を生かし、体験型のプログラム『イートローカル探検隊』を、共同で 2022 年 5 月より開催します。

多摩エリアを舞台に、食べ比べをしながら地元の食を支える名人を巡る「探検部」と、プロの農家のもと農作業を手伝いながら交流を楽しむ「援農部」に分かれて、体験型コミュニティを形成します。



活動イメージ

1 背景

テレワークの拡大によって、居住する地域で過ごす時間がこれまでよりも長くなり、多摩エリアにおいても、お住まいの方の地元への関心はこれまでになく高まっています。多くの魅力がある多摩エリアですが、なかでも、すぐそばに農地があるという価値は、新鮮な農産物の産出という面だけでなく、コミュニティづくりの場という側面にも大きな可能性があります。

2 目的

商業施設運営・駅業務受託・教育事業等で沿線でのコミュニティづくりに取り組む株式会社 JR 中央線コミュニティデザインと、多摩エリア 130 軒の農業者ネットワークを有する農産物流通ベンチャーであり収穫体験事業の経験も豊富な株式会社エマリコくにたちが連携することで、豊かな農業生産の舞台である多摩エリアの魅力を効果的に発信するとともに、食や農を通じた新たなコミュニティづくりを目指します。

3 概要

(1) 『イートローカル探検隊』とは

「探検部」、「こくぶんじ援農部」、「くにたち援農部」で構成されています。日ごろ、なかなか親しく触れることのできない地元の農業・農地について学び、参加者である隊員が活動を通して、地元のおいしいものをはじめ、自ら地域の魅力を発見していく体験型プログラムです。

そして、各プログラムを通して、隊員同士、その想いを共有するコミュニティをかたちづくれます。なお、下期は内容をさらに拡充してご案内する予定です。どうぞご期待ください。

(2) コンセプト

“おいしいは、地元にあります！”

(3) プログラム

	期間	回数	募集人数	参加費	活動場所	内容
探検部	6～ 9月	以下参照 (※1)	10名	以下参照 (※1)	以下参照 (※1)	農園・食品製造見学、 畑でBBQ、報告会
こくぶんじ 援農部	5～ 9月	10回 程度	10名	29,700円 (税込み)	中村農園 ほか	援農作業、農園見学、 ゼミナール、 畑でBBQ、報告会
くにたち 援農部			10名		中屋農園 ほか	

(4) お申込み

- こちらのリンクにて詳細のご案内をご覧ください（先着順）。

http://www.emalico.com/information/etan_2022/

- 「こくぶんじ援農部」と「くにたち援農部」は、4月14日から受付を開始します。

(※1)「探検部」については、5月13日に同リンクでご案内予定です。

【お問合せ先】

株式会社 JR 中央線コミュニティデザイン
業務推進本部 広報

(電話)042-316-4401 (Mail) press@jrccd.co.jp

株式会社エマリコくにたち 広報

(電話)042-505-7315 (Mail) shunka@emalico.com